



## 戸田恵子 (Keiko Toda)

愛知県出身。16歳のときに歌手としてデビュー。1977年に劇団・薔薇座へ入団し、看板女優として数多くの舞台に出演。主演した「スイート・チャリティ」で芸術祭賞演劇部門賞を、ミュージカル「ミュージックマン」で葦原英了賞、を受賞。

89年の劇団退団後は、女優・声優としてテレビや映画へと活躍の場を広げ、舞台「渾・身・愛」で第24回紀伊国屋演劇賞個人賞を受賞。

声優としては「キャッツ・アイ」の瞳、「きかんしゃトーマス」のトーマス、「それいけ!アンパンマン」のアンパンマンなどの声でよく知られている。

確かな歌唱と演技、存在感で、世代を超えた多くの観客からの支持を集めている。



## 大和田獏 (Baku Ohwada)

福井県出身。1973年放送のテレビドラマ『こんまい女』への出演でデビュー。その際、同ドラマの脚本家・花登隆から、「夢を食べて夢のある大きな役者になれるように」という意味で「獏」という芸名を与えられた。

98年には平日昼の情報番組「ワイド!スクランブル」の司会となり11年間レギュラー出演。情報番組の司会を終えてからは精力的に舞台や映像の仕事に出演している。

主な出演作はテレビ「太陽にほえろ!」「おんな太閤記」「渡る世間は鬼ばかり」「七人の刑事」「三匹のおっさん」「相棒」など多数。



## 鳥山昌克 (Masakatsu Toriyama)

香川県出身。1988年当時、「状況劇場」解散後の「下町唐座」の門を叩き、「さすらいジェニー」にて初舞台を踏む。以降「劇団唐組」に名前を変えてから2011年までの22年間、唐十郎氏の元で活動を続ける。

圧倒的な存在感から繰り出される骨太な演技と繊細な表現力で唐作品の重要な役割を担う。

2012年村上春樹原作「海辺のカフカ」(演出:蜷川幸雄)に出演し好評を得、昨年の再演に続き今年もロンドン、ニューヨークをはじめ海外での公演が予定されている。また映像作品においても、映画「夜を賭けて」「17歳の風景」「オリオン座からの招待状」「恋の罪」など他多数に出演。「眉かくしの霊」「幻の絵馬」など泉鏡花晩年の名品を自らの企画で舞台化し話題を呼んだ。トム・プロジェクト所属。



## 高橋洋介 (Yosuke Takahashi)

北海道出身。劇団トラッシュマスターズのメンバー。1998年カリフォルニア州立。サンタモニカ大学演劇専攻卒業。99年から、ヨーロッパを中心に舞踏ダンサーとして活動。00年度ニューヨーク。ニューヨーク在住日本人演劇集団「俳優集団」に入団と同時に、ステラー・アドラー演劇研究所にてメソッドを習得。ダンスをニーナ・ブイッソンに師事。歌唱を堀江秀一、笠井志乃に師事。主演映画「アメリカンパージニティ」ではダスティ映画賞主演男優賞を受賞。浅野忠信監督「224466」に出演するなど映像作品にも参加。トム・プロジェクト所属。



## 岡本篤 (Atsushi Okamoto)

栃木県出身。社会的な事象をモチーフとした作品で今、最も注目を集める劇団チョコレートケーキのメンバー。劇団チョコレートケーキ第2回公演以降、全作品に参加。『治天ノ君』(14年)で第21回読売演劇大賞選定委員特別賞、第49回紀伊国屋演劇賞団体賞を受賞。また『追憶のアリラン』『ライン(国境)の向こう』なども各賞にノミネートされるなど好評を得る。

舞台以外の主な出演作は映画『セレブが結婚したい13の悪魔』、テレビ『鍵のかかった部屋』『花のスボラ飯』、大阪王将・月桂冠のCM等。

2016年秋にはシアタートラムにて「治天ノ君」を再演。トム・プロジェクト所属。



## 藤澤志帆 (Shiho Fujisawa)

東京都出身。安定した演技力でテレビ、映画、舞台と幅広く活躍。銀座博品館「あの頃のまま」ではヒロインとして出演。ミュージカル等での歌唱力やアクションにも定評がある。主な出演作に「サヨナラCOLOR」、テレビ「こちら池上署」連続テレビ小説「わかば」「新・風のロンド」、舞台「アルプスの少女ハイジ」「ゴースト」「タイム・フライズ」「だいだいの空」「案山子」「満月の人よ」「萩咲く頃に」「静かな海へ-MINAMATA-」など。トム・プロジェクト所属。